

官民協働特命チーム (2011 年 12 月 21 日)

うつ病対策、精神科医療

防衛医科大学校・防衛医学研究センター・行動科学研究部門・高橋祥友

1. うつ病の頻度

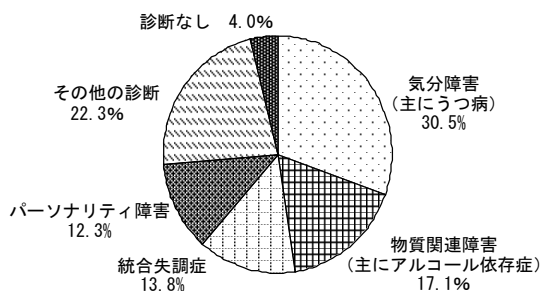
一生の間に発病する率

- ・ 重症うつ病：6.5%
- ・ 軽症うつ病：2.7%
- ・ 男：女=1：2

2. うつ病と自殺の関係

自殺はうつ病と密接に関連

図1：自殺と精神障害



(World Health Organization: Suicide Rates (per 100,000), by country, year, and gender. http://www.who.int/mental_health/prevention/suicide/suiciderates/en/, 2004)

3. うつ病の症状とは？

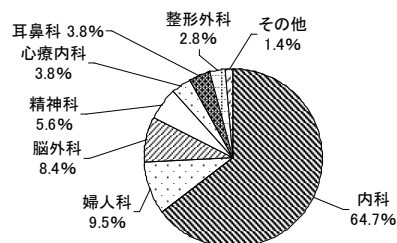
うつ病の三大症状

- ・ 気分・感情の症状
- ・ 思考・意欲の症状
- ・ 身体の症状

4. うつ病患者は何科に受診しているか？

かかりつけ医はゲートキーパー

図2：うつ病患者の初診診療科



(三木治：プライマリ・ケアにおけるうつ病の治療と実態、心身医学、42(9)：585-591、2002)

5. うつ病治療と自殺予防

- ・ 新潟県東頸城郡松之山町:高齢者の自殺予防対策
- ・ ゴットランド島 (スウェーデン) : かかりつけ医に対してうつ病について生涯教育
- ・ 日本医師会の取り組み(かかりつけ医に向けたうつ病・自殺予防のマニュアル作成と、研修会の実施)

6. うつ病の治療

- ・ 薬物療法：SSRI (選択的セロトニン再取り込み阻害薬)，SNRI (セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬) 等の新薬の登場
- ・ 心理療法：認知行動療法、弁証法的行動療法
- ・ しばしばわが国のうつ病治療は薬物療法に偏っているという安易な批判がある。
- ・ 十分な心理療法を実施しようにも、適切な診療報酬点数表が整備されていない。
- ・ 精神科医の不足 (例：わが国の精神科医数は人口比でフィンランドの1/3)

7. 今後の課題

- ・ うつ病に関する正しい知識を一般の人々や医療関係者に広めて、偏見を減らす。
- ・ 医療従事者を対象としてうつ病に関する生涯教育を実施する。
- ・ 精神科医療の一層の充実を図る。うつ病で自殺の危険の高い人を適切に治療できるシステムを築く。
- ・ かかりつけ医と精神科医の間の地域における紹介システムを築く。